



## 景観アンケート調査を実施しました！

「山武市景観計画」の策定にあたり、市民が愛着を持っている景観や改善したいと思う景観、景観への想いといった様々な意見を収集し、今後の計画づくりに役立てるため、平成 24 年 11 月に景観アンケート調査を実施しました。ご協力頂いた皆様、どうも有難うございました。

【調査実施時期】 平成 24 年 11 月 12 日（月）～平成 24 年 11 月 30 日（金）

【調査対象】 無作為抽出の市民 3,000 人

【調査方法】 郵送による配布・回収

【配布・回収状況】 3,000 票配布、回収は 736 票、回収率は約 24.5%

【設問内容】

- ・山武市内の景観について
- ・景観まちづくりへの参画意向について
- ・景観づくりの方向性について
- ・景観に関する情報提供について



調査結果の概要は、山武市ホームページに掲載しておりますので、ご覧下さい。

## 第2回さんむの魅力フォトコンテストを実施しています！

山武市らしい景観を多くの市民の皆様とともに考えていく契機として、昨年実施した「第1回さんむの魅力フォトコンテスト」に引き続き、「第2回さんむの魅力フォトコンテスト ～みんなに伝えたい『さんむの景観資産』～」を実施しています。

平成 24 年 11 月～平成 25 年 1 月に、市民の皆様から山武市らしい魅力ある景観の写真を募集し、59 作品のご応募を頂きました。今回は、入賞作品の決定を市民の皆様で行うこととし、本年2月3日(日)に行われた「第2回景観ワイワイ広場」にて1次審査を行い、26 作品を決選投票の対象とすることを決定しました。

決選投票については、市役所やホームページをはじめ、下記において応募作品の展示を行い、市民の皆様のご投票にて入賞作品を決定します。皆様もぜひ投票にご協力をお願いします！

【決選投票の実施時期】 平成 25 年 2 月 18 日（月）～平成 25 年 3 月 10 日（日）

【決選投票の実施場所】

- ・市役所本庁
- ・成東文化会館のぎくプラザ
- ・さんぶの森図書館
- ・さんぶの森元気館
- ・松尾 IT 保健福祉センター
- ・道の駅オライはすぬま
- ・3月2日(土) 第3回健康増進講演会会場

【入賞作品の発表】 平成 25 年 3 月下旬



## 第2回景観ワイワイ広場(景観まちづくり市民懇談会)を開催しました!!

平成 25 年 2 月 3 日(日)に開催した第 2 回景観ワイワイ広場には 20 名の市民が参加し、バス又は徒歩で市内のまちあるきを行いました。その後、市内の「守りたい景観・なおしたい景観・つくっていく景観」について意見交換を行いました。また、千葉大学の中谷先生より、山武市の景観づくりを進めていくにあたってのアドバイスをいただきました。



【テーマ】 歩いて確かめよう！さんむの良い景観

【日時】 平成 25 年 2 月 3 日（日）午前 10 時から午後 4 時 30 分

【場所】 山武市役所 3 階大会議室

【開催内容】

- ◆第2回さんむの魅力フォトコンテスト1次審査
- ◆まちあるき【成東・山武地域】  
成東地域…徒歩にてまちあるき（作田川、大橋、浪切不動院、本行寺等）  
山武地域…バス車窓から見学（森・植草地区の集落、日向の森、さんぶの森公園等）
- ◆まちあるき【蓮沼・松尾地域】  
蓮沼地域…バス車窓から見学（田園風景、槇の生垣等）  
徒歩にてまちあるき（河津桜の並木、九十九里海岸と松林）  
松尾地域…バス車窓から見学（はにわ道、国道 126 号線等）  
松尾中学校からの眺望を見学
- ◆まちあるき結果の取りまとめ（市役所にて）

次ページ以降で検討結果を紹介していますのでご覧ください！



## 景観づくりに関するアドバイス

（千葉大学・中谷先生）

- ・本行寺の水音に言及していた参加者がいたが、水音や匂いを景観に含めても良いのでは。
- ・一番印象に残ったのは槇の生垣。国道 126 号線については、長い目で見ればいずれ店舗が建て替わるので、間口の何割かを生垣にするよう義務づけると、車から見て「緑の槇の生垣といちごの看板」を山武市の売りとして印象づけられるのではないか。
- ・さんぶの森と日向の森を対照的に捉え、日向の森は森林セラピー等の場所として活用できるよう、ワークショップ等で休憩所をつくり、ボランティアで森林整備を行ってはどうか。



# 第2回景観ワイワイ広場の検討結果【成東・山武地域】

○→守りたい景観に関する意見      ●→なおしたい景観に関する意見  
 ☆→つくっていく景観に関する意見      ◆→その他景観づくりに関する意見

— まちあるきルート  
 バスを降りて見学した箇所

## ◆山武地域に関するご意見

### 【さんぶの森公園】

○きれいに整備され、市の象徴である山武杉を表したグリーンタワーが良い。

### 【あじさいロード】

●もう少しあじさいを植樹し、両側に植えた方が良い。  
 ●あじさい自体の整枝と、下草の不整備。  
 ●車の通行量が多いので、歩道が無いといけない。  
 ☆季節毎の草木花を咲かせたい。

### 【日向の森】

○日向の森と桜並木が良い。  
 ◆日向の森を市の都市計画に組み込み、山武成東 IC より取付道路を設置し、自然を活かした観光人口の流入を図るべき。

### 【森（城府）地区】

○地名を思わせる品格ある景観を大切にしたい。  
 ○昔からの家並み、谷津田、横の生垣、長屋門等の景観を残していきたい。  
 ☆垣根の管理が素晴らしい。  
 ☆少し手入れして山武杉並木が作れたら良い。

### 【山武杉】

○山武地域の杉山と畑（特にニンジン畑）の景観がバランスが良く、素晴らしい。  
 ○航空写真を見ると箱庭のような環境が残されている。  
 ●市を代表する木材。殆ど溝腐れ病に感染しているので対策を早急にしたい。

### 【作田川-遠望箇所-】

●作田川の護岸工事で桜を切った。既存の桜並木も点在しており、線的につながるよう両岸に桜を植樹してほしい。  
 ●日向駅近くの踏切付近の作田川兩岸の枯れ草が伸び放題。  
 ●サケが遡上できるようにしたい。

### 【植草地区】

○植草地区の家並み・谷津田は代々住民が保存してきた美しい景観。

### 【谷津田】

○蔵持地域の谷津風景は昔懐かしい風景であり、残したい。

## ◆成東地域に関するご意見

### 【作田川】

☆NPO 花一輪による手入れが良い。地域愛が伝わる。川沿いに花植え等で色彩があるのと雑草が伸びているのではかなり様子が違う。  
 ○河川敷と橋、川面にうつる浪切不動が良い  
 ○河川敷の珍しい動植物を残してほしい。  
 ●教育指導センター前の花壇に車で引いた痕あり。住民も道端の色彩に目を傾けるべき。  
 ☆コーナー花壇の整備が出来ればなお良い。

### 【浪切不動院】

○大橋からの景観は最良。  
 ○浪切不動院と境内の整備状態がとてもきれいで、道路沿いの生垣もよく整備されていた。  
 ☆生垣を新築の家にも積極的に導入し、より多くの箇所で見られると良い。

### 【浪切不動～本行寺～城跡公園】

○浪切不動～本行寺、裏山のコントラストが美しかった。  
 ○城跡公園上から眺める景観は素晴らしい。  
 ◆成東の+αの観光として、浪切不動・本行寺・城跡公園をつないでPRし、活性化につなげる。

### 【本行寺脇の水路】

○水路は城址の外堀との説もあり、他地域にないもの。  
 ○自然的な護岸であるため、カワセミの来る環境が残されている。  
 ○成東川右側は築地塀で、川の水音や冷たい風、自然いっぱいの風景。  
 ●水路内のゴミや倒木の手入れが必要。  
 ●がっかりな景観であり、時には水の臭いも気になる。

### 【本行寺】

○歴史あるお寺。白壁をいつまでも守り続けてほしい。

### 【農地】

●手入れする人もいない田やビニースハウスはどうか  
 ●手入れされない畑に不燃ごみの不法投棄が目立つ。  
 ●農地と市街地の虫食い状態は良くない。住み分けが必要。

### 【店舗の看板】

●外に立つ店の看板は景観を損なうが、一方で経済活動が行われており、厳しい規制は難しいと思える。  
 ●126号沿いの大きな看板。廃屋やごみの山もあった。

### 【成東駅周辺】

●駅前開発と商店街の活性化。点として良い所はあるが線としてつながっていないのが残念。  
 ●商店があっても人影が少なく、歩いてもらう仕組みが必要。



### ◆コラム【長屋門とは？】

・近世、上級武士の屋敷の門形式の一つで、自分の屋敷の周囲に家臣等のための長屋を建て住まわせていましたが、その一部に門を開き、一棟とした物が長屋門の始まりと言われます。名字帯刀を許された裕福な農家にもみられ、門脇の部屋は使用人の住居や物置、作業所等に利用されました。  
 ・長屋門のデザインは家の格式や禄高等により細かく決められていたようです。今回のまちあるきではバス車窓からも多くの長屋門が見られましたが、その家や地域の歴史等がわかるとより興味深く見ることができます。





## 第2回景観ワイワイ広場の検討結果【蓮沼・松尾地域】

○→守りたい景観に関する意見      ●→なおしたい景観に関する意見  
 ☆→つukって行く景観に関する意見    ◆→その他景観づくりに関する意見

— まちあるきルート  
 ● バスを降りて見学した箇所

### ◆蓮沼地域に関するご意見

#### 【田園】

- 田植えの終わった稲の青波の景観が良い。
- 殿台・富口の田園風景がいつまでも続きますように。
- 耕作放棄地対策。土地を人に貸さない古い考えの方もいるが、体験農業等で耕作する人を見つける。
- 南郷地区で一部不法投棄、空家、ごみ、耕作していない所があり残念。
- 田園風景の中に看板が立っているが、別の所に移動できないか。
- 富口・南郷地区の田園風景は素晴らしいが、不法投棄が多い。
- 各地に極相林が見られ、竹が伸び放題の場所、死んだ森が見受けられた。
- 荒地は犯罪の温床になりはしないか。使っていないのなら、子どもの遊び場等に整備できないか。

#### 【勝覚寺】

- 歴史のある寺であり、残して守ってほしい。

#### 【九十九里海岸の保安林、河津桜の並木】

- 河津桜の並木は、春には桜を見に行くのが楽しみ。遊歩道の整備も必要。
- 九十九里海岸の広々とした砂浜や、ごみのない美しい環境が良い。
- 松の木を再生し残していきたい。塩害に強いよう広葉樹も植え、強さを出す。
- 津波の大きさにびっくり。破壊された松林は市民の記憶に残る景観になるはず。
- 杉林に捨てたゴミ。周囲がきれいならゴミを捨てに来ない。町会の人と一緒にきれいにする。
- 海岸沿いの老朽化したホテル、宿泊施設。敷地面積を増加させ、その分高さを低く建替える仕組みを作って、景観配慮型の施設整備をしてほしい。ランドマークが美しくないと言語気は良くならない。

### ◆全般に関するご意見

#### 【古墳等】

- 早船の谷津田や全国有数の古い石仏を訪ねて遠方から来訪する方がいるため、案内板が必要。
- ◆昔の役所跡（郡衙）が発掘されたりしているが、市民でもこうした資源について知らないことが多い。地域の年寄りに地域の資源に関して話を聞く機会や歴史のPRが必要。

#### 【道路沿い全般】

- 道路に覆いかぶさる樹木で、歩道が危ない。
- 道端の竹、木の出過ぎやごみの放置が目立つ。

#### 【その他】

- 側溝の老朽化。歩道の枯草。ビューポイントで電線が邪魔になってしまう。
- ◆山武の自然林と海岸景観を結びつけ、観光地として訪れられる景観を創造する。
- ◆空家対策として、空家を市で斡旋し、使ってもらう取組みをしてはどうか。
- ◆休耕田や山武杉の手入れが行き届かないのは、市内に仕事が無く、若者の人口流出が止まらないことが原因。景観を良くするには、景観の取組みだけではなく、市内の産業を育成して人口流出を食い止めることが必要。
- ◆食虫植物園等でも、地域住民があまり景観づくりに関わっていないのが気になる。景観づくりには地区の人の協力が必要。
- ◆景観単体ではなく、行政全体の都市計画の中で景観を考えていかないと実現性がない。
- ◆まちあるきをもっと身近な活動とし、年齢による感じ方を汲んでいけると良い。
- ◆地域住民と景観に関して意見交換できる機会を、各地域で設けると良い。

### ◆松尾地域に関するご意見

#### 【はにわ道】

- はにわ道中の空港シャトルバスの停留所が荒れており、整備してほしい。
- 歩道に雑草が茂っていて通りにくい所が散在しており、整備が望まれる。

#### 【松尾地域】

- 松尾中学校からの景観が素晴らしい。九十九里海岸、田園風景、街並みなど全てが一望できる。
- ◆松尾には観光コースとして関東ふれあいの道があるが、もっとPRすべき。

#### 【国道126号、市の顔スロトベリーロード】

- 廃屋やごみの山があった。
- 様々な色の看板等、目立つものばかりで丘陵・平野のいずれの景観にも適合しない。コントロールが必要である。
- イチゴ狩りのPRの方法は見せ方がバラバラ。イチゴ農園が20軒以上あるのに“県内一”が伝わらない。

#### 【津波被害と保安林の再生】

- ・平成23年3月の東日本大震災による津波により、市内保安林の11.5haに冠水による枯死・防風柵倒壊等の被害がありました。蓮沼海浜公園の津波痕跡高は5.7mにも達しました。
- ・保安林再生に際しては、松と広葉樹との混合林による津波軽減機能を強化することとしています。また、各団体と連携しながら、松等の植樹や整備を進めています。

